

病床配分希望について（区西北部）

《説明対象医療機関》

5医療機関

- ※ 本資料は病床配分を希望する申請者が、自身の希望・意向に基づき作成したものである。
- ※ 本資料の会議及び東京都福祉保健局ホームページ上での公開については、各申請者の了承を得ている。

病床配分希望について

開設者名	医療法人社団 博栄会	開設者所在地	北区赤羽南二丁目5番12号																												
病院名	医療法人社団博栄会 赤羽中央総合病院	病院所在地	北区志茂一丁目19番14号																												
診療科目	外科、整形外科、消化器外科、内視鏡外科、救急科、泌尿器科、内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経外科、人工透析科、腎臓内科、眼科、小児眼科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、婦人科																														
整備概要	(整備区分) <input type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 増床 <input checked="" type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																														
	(病床の整備計画) ※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること <ul style="list-style-type: none"> ・北区・区西北部医療圏において、高齢者(特に後期高齢者)の増加、急性期病床の絞り込み、療養病床の不足等が課題であると認識しています。 ・本計画は北区の学校施設跡地利活用計画の公募型プロポーザル方式により、北区が必要としている医療機能を実現させるものです。 ・当院では、現在急性期病床として150床で運営していますが、北区及び地域住民の要望を鑑み、また北区との調整により、急性期病床を100床に絞り込み、50床を回復期病床(地域包括ケア病棟)に転換します。また、医療療養病床45床を増床し、地域の療養病床不足や合併症を抱えた透析患者の療養治療ニーズに応えていきます(地域の診療所・在宅医と連携しながら症状が落ち着いた段階で地域に戻っていただくことを想定)。 ・新病院では、ER(救急科)を設置する予定です。北区を中心に救急治療が必要な患者を24時間受け入れることを想定、そのための病床として、4床の増床を行います。 																														
	(設備整備の計画) ※高額医療機器の導入など <ul style="list-style-type: none"> ・検査装置として、アンギオ装置、MRI、CT、X線TV、骨密度測定器、マンモグラフィ装置、等を導入予定 ・透析ベッドとして30床を整備予定 ・ハイブリット手術室設置予定 																														
	(雇用計画) ※医師・看護師・その他(薬剤師等)の採用方法・人数など <ul style="list-style-type: none"> ・ER(救急科)の設置、病床数の増加に伴い、医師を約30名規模(現状比、+約10名)に増員予定。多くは、法人内の附属クリニックと統合し、クリニックの医師を新病院に統合することで対応。不足分は、関連大学病院医局(日大、女子医、東医など)からの派遣医並びに研修医の受入れなどで対応する旨すでに各医局内諾済。 ・看護配置は急性期病床(10対1)、地域包括ケア病棟(13対1)、療養病床(20対1)を想定、現在いる職員の再配置を行い、不足分については、新規募集を行い、また、法人内職員の配置転換等も行い、対応する予定。 ・地域との関わり合いを強化するため、地域連携室の人数を5名程度に増員予定 																														
	(想定する診療報酬) ※回復期リハI O床など新規開設・増床分のみ記載 <ul style="list-style-type: none"> ・急性期一般入院基本料(4or5相当): 4床 ・療養病棟入院基本料(1): 45床 																														
	(病床稼働率) ※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要 <div style="text-align: center; font-size: 24pt; font-weight: bold;">87 %</div>																														
	(病床数) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><現行病床数> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>一般</td><td>150</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>150</td><td>床</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p><希望病床数> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>45</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>49</td><td>床</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p><希望病床数反映後> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small></p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>一般</td><td>154</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>45</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>199</td><td>床</td></tr> </table> </div> </div>			一般	150	床	療養	0	床	計	150	床	一般	4	床	療養	45	床	計	49	床	一般	154	床	療養	45	床	計	199	床	
一般	150	床																													
療養	0	床																													
計	150	床																													
一般	4	床																													
療養	45	床																													
計	49	床																													
一般	154	床																													
療養	45	床																													
計	199	床																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">機能別内訳</td> <td>高度急性期機能</td> <td>0 (病棟)</td> <td>0 (床)</td> <td>0 (病棟)</td> <td>0 (床)</td> <td>0 (病棟)</td> <td>0 (床)</td> </tr> <tr> <td>急性期機能</td> <td>3 (病棟)</td> <td>150 (床)</td> <td>0 (病棟)</td> <td>4 (床)</td> <td>2 (病棟)</td> <td>104 (床)</td> </tr> <tr> <td>回復期機能</td> <td>0 (病棟)</td> <td>0 (床)</td> <td>0 (病棟)</td> <td>0 (床)</td> <td>1 (病棟)</td> <td>50 (床)</td> </tr> <tr> <td>慢性期機能</td> <td>0 (病棟)</td> <td>0 (床)</td> <td>1 (病棟)</td> <td>45 (床)</td> <td>1 (病棟)</td> <td>45 (床)</td> </tr> </table>			機能別内訳	高度急性期機能	0 (病棟)	0 (床)	0 (病棟)	0 (床)	0 (病棟)	0 (床)	急性期機能	3 (病棟)	150 (床)	0 (病棟)	4 (床)	2 (病棟)	104 (床)	回復期機能	0 (病棟)	0 (床)	0 (病棟)	0 (床)	1 (病棟)	50 (床)	慢性期機能	0 (病棟)	0 (床)	1 (病棟)	45 (床)	1 (病棟)	45 (床)
機能別内訳	高度急性期機能	0 (病棟)		0 (床)	0 (病棟)	0 (床)	0 (病棟)	0 (床)																							
	急性期機能	3 (病棟)		150 (床)	0 (病棟)	4 (床)	2 (病棟)	104 (床)																							
	回復期機能	0 (病棟)		0 (床)	0 (病棟)	0 (床)	1 (病棟)	50 (床)																							
	慢性期機能	0 (病棟)	0 (床)	1 (病棟)	45 (床)	1 (病棟)	45 (床)																								
開設予定時期	平成 33 年 10 月頃	地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																												

病床配分希望について

開設者名	医療法人社団焔	開設者所在地	板橋区東新町一丁目26番14号																																																																
病院名	(仮称)おうちにかえろう病院	病院所在地	板橋区大原町44番3号																																																																
診療科目	内科、外科、整形外科、皮膚科、心療内科																																																																		
整備概要	(整備区分) <input checked="" type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 増床 <input type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																																																		
	(病床の整備計画) ※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること	区西北部の病床機能報告では2025年の将来推計において回復期機能が31.7%と現状の約2倍必要になることが予測されています。また国全体として現状年間120万人の死亡者数が2040年には170万人に達することが予測されており、特に首都圏においては看取りを行う場所の不足が懸念されております。医療法人社団焔やま診療所は、板橋区練馬区を中心にターミナル患者の在宅医療に注力し、現在600名の居宅患者を診察しております。半数は癌のターミナル期の患者であり、そのほかにも医療的重症度が高い患者が多いのが特徴です。急性期病院からの紹介が主ですが、急性期病院にて在宅へ帰すための調整を行うのは病院スタッフにも家族にも大きな負担がかかります。当法人において地域包括ケア病棟をもち、急性期からの転院を受けて在宅調整を行うことで、入院生活と在宅をシームレスにつなぎます。また一人暮らしの方の看取りや老々介護で介護者の方が体調を崩した場合、癌のターミナル期の患者が急性増悪した場合等、社会的に困難な状況にある患者を地域から受け入れることで、地域包括ケアに貢献します。本病床は、地域の急性期病院等の医療機関と、介護事業者と連携をさらに強化するべく、以下の4つの役割を担うことを計画します。 ①トランジット・・・急性期病院から在宅復帰に向けての転院(ポストアキュート) ②サブアキュート・・・在宅や外来で診ている患者を集中的に治療するための入院 ③レスパイト・・・在宅患者が家族の事情等で一時避難せざるを得ない状況での入院 ④ターミナルケア・・・在宅で生活していた、または他院に入院していた患者が最期の時間を過ごすための入院																																																																	
	(設備整備の計画) ※高額医療機器の導入など	レントゲン一般撮影装置、および超音波検査機器(エコー)																																																																	
	(雇用計画) ※医師・看護師・その他(薬剤師等)の採用方法・人数など	<人数> 医師:3名、看護師:40名、看護補助者33名、理学療法士:8名、作業療法士:6名、言語聴覚士:2名、薬剤師:3名、栄養士:1名、検査技師:1名、MSW:3名 <採用計画> 医師・看護補助職については、現行のスタッフの配置転換及び新規採用で確保する予定。その他職種については、2019年4月～2021年12月の期間中に、求人広告、専門学校・大学訪問、web求人手法等により確保する予定。なお、看護職・リハ職については、2019年度より訪問看護サービス開始に伴い先行して採用予定。病院と地域をシームレスにつなぐ新しい働き方を特色とし、都内や遠方地域より幅広く募集する。																																																																	
	(想定する診療報酬) ※回復期リハI ○床など新規開設・増床分のみ記載	新規開設のため、開設当初は、特別入院基本料となるが、実績ができ次第、地域包括ケア病棟入院料1を算定予定																																																																	
	(病床稼働率) ※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要	%																																																																	
	(病床数)	<現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること	<希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること	<希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること																																																															
	<table border="1"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	0	床	計	0	床	<table border="1"> <tr><td>一般</td><td>120</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>120</td><td>床</td></tr> </table>	一般	120	床	療養	0	床	計	120	床	<table border="1"> <tr><td>一般</td><td>120</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>120</td><td>床</td></tr> </table>	一般	120	床	療養	0	床	計	120	床																																					
一般	0	床																																																																	
療養	0	床																																																																	
計	0	床																																																																	
一般	120	床																																																																	
療養	0	床																																																																	
計	120	床																																																																	
一般	120	床																																																																	
療養	0	床																																																																	
計	120	床																																																																	
	<table border="1"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> </table>	機能別内訳	高度急性期機能	0	(病棟)	0	(床)		急性期機能	0	(病棟)	0	(床)		回復期機能	0	(病棟)	0	(床)		慢性期機能	0	(病棟)	0	(床)	<table border="1"> <tr><td></td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>3</td><td>(病棟)</td><td>120</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> </table>		0	(病棟)	0	(床)		0	(病棟)	0	(床)		3	(病棟)	120	(床)		0	(病棟)	0	(床)	<table border="1"> <tr><td></td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>3</td><td>(病棟)</td><td>120</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> </table>		0	(病棟)	0	(床)		0	(病棟)	0	(床)		3	(病棟)	120	(床)		0	(病棟)	0	(床)
機能別内訳	高度急性期機能	0	(病棟)	0	(床)																																																														
	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)																																																														
	回復期機能	0	(病棟)	0	(床)																																																														
	慢性期機能	0	(病棟)	0	(床)																																																														
	0	(病棟)	0	(床)																																																															
	0	(病棟)	0	(床)																																																															
	3	(病棟)	120	(床)																																																															
	0	(病棟)	0	(床)																																																															
	0	(病棟)	0	(床)																																																															
	0	(病棟)	0	(床)																																																															
	3	(病棟)	120	(床)																																																															
	0	(病棟)	0	(床)																																																															
開設予定時期	平成 33 年 1 月頃	地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																																																

病床配分希望について

開設者名	医療法人社団慈誠会	開設者所在地	板橋区常盤台四丁目36番9号																																																																																			
病院名	(仮称)医療法人社団慈誠会 慈誠会 練馬高野台病院	病院所在地	練馬区高野台三丁目2379番1他																																																																																			
診療科目	内科、外科、リハビリテーション科、整形外科																																																																																					
整備概要	(整備区分) <input checked="" type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 増床 <input checked="" type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																																																																					
	(病床の整備計画) ※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること ・高齢社会の進行に伴い、回復期リハビリテーション病床、療養病床を確保する必要がある。 ・在宅療養を充実する必要がある。 ・人口10万人あたりの一般・療養病床数は23区平均の3分の1で最も少なく、病床を確保する必要がある。 ・地域医療の重要な役割を担っている民間病院への支援を行う必要がある。 ・災害時医療救護体制を確立する必要がある。 ・近隣の高度医療、一般急性期医療からのスムーズな受入を確保する必要がある(地域連携)。 高齢社会の進展に対応し、急性期から回復期、維持期に渡って、区民が住み慣れた地域で安心して医療を受け、暮らし続けられるようにするためには、病床の確保に加えて、医療機関同士の連携および医療と介護の連携を推進し、ネットワークの充実を図ることが求められています。 218床のベッド[新規申請108床、法人内病院(板橋区で運営している慈誠会記念病院)からの一部移転110床]を確保する計画です。																																																																																					
	(設備整備の計画) ※高額医療機器の導入など CT、レントゲン機器、電子カルテ設備、各種検査機器、リハビリ機器他																																																																																					
	(雇用計画) ※医師・看護師・その他(薬剤師等)の採用方法・人数など 新卒の職員は法人独自で募集する他に、グループ全体でも募集します。(今年度新卒採用実績 全職種80名) 法人内異動者は、法人理念・方針をしっかりと理解している管理職やリーダーを予定しております。医師の採用は、すでに人材の確保を開始しております。																																																																																					
	(想定する診療報酬) ※回復期リハI ○床など 新規開設・増床分のみ記載 回復期リハI 108床(2病棟)																																																																																					
	(病床稼働率) ※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要 %																																																																																					
	(病床数)																																																																																					
	<table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td style="width:33%; text-align:center;"> <現行病床数> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small> </td> <td style="width:33%; text-align:center;"> <希望病床数> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small> </td> <td style="width:33%; text-align:center;"> <希望病床数反映後> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small> </td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">110</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">110</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">50</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">58</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">108</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">50</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">168</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">218</td><td>床</td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">110</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>2</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">108</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;"></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;"></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>3</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">158</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">60</td><td>(床)</td></tr> </table> </td> </tr> </table>			<現行病床数> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small>	<希望病床数> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small>	<希望病床数反映後> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small>	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">110</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">110</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	110	床	計	110	床	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">50</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">58</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">108</td><td>床</td></tr> </table>	一般	50	床	療養	58	床	計	108	床	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">50</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">168</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">218</td><td>床</td></tr> </table>	一般	50	床	療養	168	床	計	218	床	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">110</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> </table>	機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	0	(床)		急性期機能	(病棟)	0	(床)		回復期機能	(病棟)	110	(床)		慢性期機能	(病棟)	0	(床)	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>2</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">108</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)	0	(床)	(病棟)	0	(床)	2	(病棟)	108	(床)	(病棟)	0	(床)	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;"></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;"></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>3</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">158</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">60</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)		(床)	(病棟)		(床)	3	(病棟)	158	(床)	1	(病棟)	60	(床)
	<現行病床数> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small>	<希望病床数> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small>	<希望病床数反映後> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small>																																																																																			
	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">110</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">110</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	110	床	計	110	床	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">50</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">58</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">108</td><td>床</td></tr> </table>	一般	50	床	療養	58	床	計	108	床	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>一般</td><td style="text-align:right;">50</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td style="text-align:right;">168</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align:right;">218</td><td>床</td></tr> </table>	一般	50	床	療養	168	床	計	218	床																																																								
一般	0	床																																																																																				
療養	110	床																																																																																				
計	110	床																																																																																				
一般	50	床																																																																																				
療養	58	床																																																																																				
計	108	床																																																																																				
一般	50	床																																																																																				
療養	168	床																																																																																				
計	218	床																																																																																				
<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">110</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> </table>	機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	0	(床)		急性期機能	(病棟)	0	(床)		回復期機能	(病棟)	110	(床)		慢性期機能	(病棟)	0	(床)	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>2</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">108</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">0</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)	0	(床)	(病棟)	0	(床)	2	(病棟)	108	(床)	(病棟)	0	(床)	<table border="1" style="margin:auto;"> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;"></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;"></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>3</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">158</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td style="text-align:right;">60</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)		(床)	(病棟)		(床)	3	(病棟)	158	(床)	1	(病棟)	60	(床)																																					
機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	0	(床)																																																																																		
	急性期機能	(病棟)	0	(床)																																																																																		
	回復期機能	(病棟)	110	(床)																																																																																		
	慢性期機能	(病棟)	0	(床)																																																																																		
(病棟)	0	(床)																																																																																				
(病棟)	0	(床)																																																																																				
2	(病棟)	108	(床)																																																																																			
(病棟)	0	(床)																																																																																				
(病棟)		(床)																																																																																				
(病棟)		(床)																																																																																				
3	(病棟)	158	(床)																																																																																			
1	(病棟)	60	(床)																																																																																			
※現行の110床は慈誠会記念病院から移転する病床																																																																																						
開設予定時期	平成 34 年 3 月頃	地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																																																																			

病床配分希望について

開設者名	公益社団法人 地域医療振興協会		開設者所在地	千代田区平河町二丁目6番3号																																																																																														
病院名	公益社団法人 地域医療振興協会 練馬光が丘病院		病院所在地	練馬区光が丘二丁目25番8号																																																																																														
診療科目	内科,循環器内科,小児科,神経内科,精神科,外科,呼吸器外科,整形外科,脳神経外科,心臓血管外科,産婦人科,泌尿器科,皮膚科,眼科,耳鼻いんこう科,リハビリテーション科,麻酔科,放射線科,病理診断科,救急科,呼吸器内科,消化器内科,腎臓内科,糖尿病内分泌内科,リウマチ内科,乳腺外科,頭頸部外科,臨床検査科,形成外科,歯科口腔外科																																																																																																	
整備概要	(整備区分) <input type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 増床 <input checked="" type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																																																																																	
	(病床の整備計画) <input type="checkbox"/> 救急医療および急性期医療; 救急受入件数は平成24年の開院以来増加を続け、29年度は休日時間外19,805件、救急搬送受入7,598件(うち入院2,430件)に上る等、都内有数の実績を残した。一方で、練馬区では区外医療機関への救急搬送が約6割に上る等、救急医療および急性期医療の拡充が求められることから、現在の高度急性期・急性期病床342床(うちICU6床)を15床増床し、357床(うちICU14床、HCU16床)とすることを計画している。 <input type="checkbox"/> 回復期医療; 現在、地域住民が急性期から回復期に以降し、リハビリテーションが必要となった際に、近隣において受入可能な回復期病床が不足し、域外病院への受入依頼が必要となる場合が多くある。また、当院においては症状の安定した患者の転院が進まず、救急および急性期の患者受入のための病床確保に支障が生じている。こうした状況を改善するため、新たに回復期病床100床(地域包括ケア50床、回復期リハビリテーション50床)の整備を計画している。																																																																																																	
	(設備整備の計画) <input type="checkbox"/> 放射線治療装置(新設); 地域住民が近隣において放射線治療を受けることの可能な体制を取り、がん治療の機能を強化する。 <input type="checkbox"/> 血管造影撮影装置(増設); 現行の1台から3台とすることによって同時対応を可能とし、循環器領域の救急医療機能を強化する。 <input type="checkbox"/> 手術室(増設); 現行の5室から8室とし、救急医療および急性期医療を強化する。																																																																																																	
	(雇用計画) <input type="checkbox"/> 医師; 現員数121人、移転後計画患者数における医療法上の標準数48人、計画数125人。大学医局派遣、法人施設間異動、公募により確保する。 <input type="checkbox"/> 看護師; 現員数311人、移転後計画患者数における医療法上の標準数133人、計画数400人。法人施設間異動、公募により確保する。 <input type="checkbox"/> 薬剤師; 現員数21人、移転後計画患者数における医療法上の標準数17人、計画数25人。法人施設間異動、公募により確保する。																																																																																																	
	(想定する診療報酬) <input type="checkbox"/> 地域包括ケア病棟(新設50床); 地域包括ケア病棟入院料2 <input type="checkbox"/> 回復期リハビリテーション病棟(新設50床); 回復期リハビリテーション入院料1																																																																																																	
	(病床稼働率) ※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要 <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> 88 % </div>																																																																																																	
	(病床数)																																																																																																	
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <p><現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>342</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>342</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>6</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>8</td><td>(病棟)</td><td>336</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <p><希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>115</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>115</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>15</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>100</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 33%; vertical-align: top;"> <p><希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>457</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>457</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>30</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>8</td><td>(病棟)</td><td>327</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>100</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> </tr> </table>					<p><現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>342</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>342</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>6</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>8</td><td>(病棟)</td><td>336</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	一般	342	床	療養		床	計	342	床	機能別内訳	高度急性期機能	1	(病棟)	6	(床)	急性期機能	8	(病棟)	336	(床)	回復期機能		(病棟)		(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	<p><希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>115</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>115</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>15</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>100</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	一般	115	床	療養		床	計	115	床	機能別内訳	高度急性期機能	1	(病棟)	15	(床)	急性期機能		(病棟)		(床)	回復期機能	2	(病棟)	100	(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	<p><希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>457</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>457</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>30</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>8</td><td>(病棟)</td><td>327</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>100</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	一般	457	床	療養		床	計	457	床	機能別内訳	高度急性期機能	2	(病棟)	30	(床)	急性期機能	8	(病棟)	327	(床)	回復期機能	2	(病棟)	100	(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)
	<p><現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>342</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>342</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>6</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>8</td><td>(病棟)</td><td>336</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	一般	342	床	療養		床	計	342	床	機能別内訳	高度急性期機能	1	(病棟)	6		(床)	急性期機能	8	(病棟)	336	(床)	回復期機能		(病棟)		(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	<p><希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>115</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>115</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>15</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>100</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	一般	115	床	療養		床	計	115	床	機能別内訳	高度急性期機能	1	(病棟)		15	(床)	急性期機能		(病棟)		(床)	回復期機能	2	(病棟)	100	(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	<p><希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>一般</td><td>457</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>457</td><td>床</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td rowspan="4">機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>30</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>8</td><td>(病棟)</td><td>327</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>2</td><td>(病棟)</td><td>100</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	一般	457	床	療養		床	計	457	床	機能別内訳	高度急性期機能	2		(病棟)	30	(床)	急性期機能	8	(病棟)	327	(床)	回復期機能	2	(病棟)	100	(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)		
	一般	342	床																																																																																															
療養		床																																																																																																
計	342	床																																																																																																
機能別内訳	高度急性期機能	1	(病棟)	6	(床)																																																																																													
	急性期機能	8	(病棟)	336	(床)																																																																																													
	回復期機能		(病棟)		(床)																																																																																													
	慢性期機能		(病棟)		(床)																																																																																													
一般	115	床																																																																																																
療養		床																																																																																																
計	115	床																																																																																																
機能別内訳	高度急性期機能	1	(病棟)	15	(床)																																																																																													
	急性期機能		(病棟)		(床)																																																																																													
	回復期機能	2	(病棟)	100	(床)																																																																																													
	慢性期機能		(病棟)		(床)																																																																																													
一般	457	床																																																																																																
療養		床																																																																																																
計	457	床																																																																																																
機能別内訳	高度急性期機能	2	(病棟)	30	(床)																																																																																													
	急性期機能	8	(病棟)	327	(床)																																																																																													
	回復期機能	2	(病棟)	100	(床)																																																																																													
	慢性期機能		(病棟)		(床)																																																																																													
開設予定時期	平成	34	年	10	月頃																																																																																													
地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																																																																																	